

シンポジウム「電気の未来、エネルギーの未来 PART2」

主催：特定非営利活動法人サークルおてんとさん

後援：奈良県、奈良市、奈良県地球温暖化防止活動推進センター、奈良県生活協同組合連合会
市民生活協同組合ならコープ、(特活)奈良NPOセンター、NPO法人奈良ストップ温暖化の会
一般社団法人地域未来エネルギー奈良

開催日時	2015年1月31日(土) 13:00~16:30(開場 12:30)
場所	奈良県文化会館 2階 会議室 A・B
参加者数	64名
概要	<p>13:05 主催者あいさつ 13:10 基調講演(100分) 「電力会社接続保留の示す意味と再生可能エネルギーの進むべき道」 安田陽さん(関西大学システム理工学部准教授・日本風力エネルギー学会理事) 14:50 休憩(10分) 15:00 情報提供(35分) 「COP20参加報告」 早川光俊さん(弁護士、NPO法人自然エネルギー市民共同発電専務理事) 15:35 質疑応答、意見交換(40分) コーディネーター 早川光俊さん 安田さん、早川さんのやり取り後、会場からの質問に答えていただきました 16:25 主催者あいさつ 16:30 終了</p>
	<ul style="list-style-type: none">・基調講演では、風力を中心とした再生可能エネルギーは不安定との意見が多いことに対し、再エネをかなり導入しているヨーロッパ諸国で電力系統はきちんと制御されていることから、日本でも技術的に可能との説明がありました。電力会社の接続保留問題に関しては、発電事業者、電力会社、国のそれぞれに問題があり、切り分けて考えることが必要だとの指摘がありました。・情報提供では、近年の温暖化の影響は顕著であり、2015年のCOPでは少なくとも基本的な枠組みを合意する必要があることや国際交渉の課題と評価を報告されました。脱原発と温暖化防止の両立は可能とのメッセージは大変心強く感じました。・講師お2人は研究者と国際的に活動されているNPOという立場・専門の違いがあり幅広いお話を聞くことが出来ました。・いろいろな立場の方に参加していただき良いシンポジウムになりました。



主催者開会挨拶



司会進行



安田さんの講演



早川さんの情報提供



安田陽さん



早川光俊さん



会場からの質問



質疑応答・意見交換